

製品名: CNPase ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09132**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	CNP
別名	CNP; 2'; 3'-cyclic-nucleotide 3'-phosphodiesterase; CNP; CNPase
遺伝子 ID	1267.0
SwissProt ID	P09543
免疫原	抗血清はヒト CNPase 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 59-108

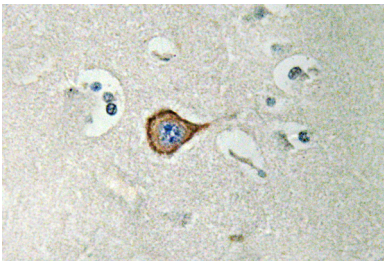
背景

触媒活性: $\text{ヌクレオシド 2',3'-環状リン酸} + \text{H(2)O} = \text{ヌクレオシド 2'-リン酸}$ 。類似性: 環状ヌクレオチドホスホジエステラーゼファミリーに属する。細胞内局在: 脳白質の膜構造にしっかりと結合している。質量分析により、ステージ I からステージ IV までのメラ

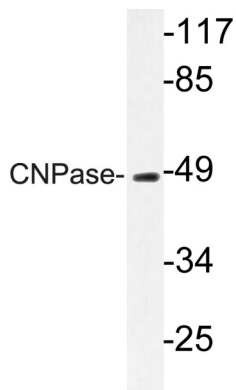
ノソーム分画で同定されている。触媒活性: $\text{ヌクレオシド } 2',3'\text{-環状リン酸} + \text{H}(2)\text{O} = \text{ヌクレオシド } 2'\text{-リン酸}$ 。類似性: 環状ヌクレオチドホスホジエステラーゼファミリーに属する。細胞内局在: 脳白質の膜構造にしっかりと結合している。質量分析により、ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画で同定されている。

研究分野

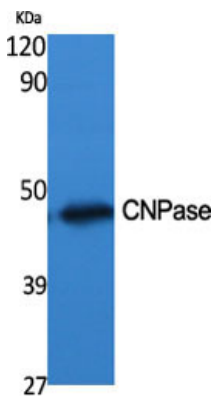
画像データ



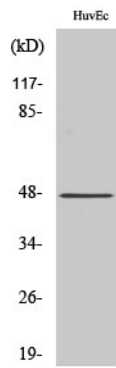
パラフィン包埋ヒト脳組織における CNPase 抗体の免疫組織化学分析。



CNPase 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



1: 500 に希釈した CNPase ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 500 に希釈した CNPase ポリクローナル抗体を用いた MCF7 細胞のウェスタンブロット分析